

基本目標 5

次世代に引き継ぐことができるまちづくり

<政策 1> 住民が活躍するまちづくり

- 【施策】① 町民参加のまちづくりの推進 116
② まちづくり人材の育成 120
③ 広報・広聴、情報公開の充実 124

<政策 2> 地方創生の推進

- 【施策】① 効果的・効率的な行財政運営 127
② 移住・定住・交流・関係人口の創出 130

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	5	次世代に引き継ぐことができるまちづくり
政 策	1	住民が活躍するまちづくり
施 策	①	町民参加のまちづくりの推進

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	まちづくり町民みらい会議 の開催回数【単年】	目標値	回	/	/	/	/	5	5
			実績値	回	2					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	40.0	0.0	0.0	0.0
	3	5	5	評 価		c				
	2	まちづくりへの町民参加に 関する基本ルールの作成	目標値	—	/	/	/	/	作成済	作成済
			実績値	—	未着手					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—
	—	作成済	作成済	評 価		d				
	3	まちづくりアイデアコンテ ストの実施回数【単年】	目標値	回	/	/	/	/	1	1
			実績値	回	0					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	1	1	評 価		d				
成果 指標	1	まちづくり意見公募手続制 度による住民からの意見提 出件数(1案件あたりの平 均)	目標値	件	/	/	/	/	5	5
			実績値	件	1.5					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	30.0	0.0	0.0	0.0
	3.3	5	7	評 価		c				
	2	まちづくり活動支援事業交 付金を活用した住民主体に よるまちづくり活動の件数 【単年】	目標値	件	/	/	/	/	5	5
			実績値	件	2					0
		現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	40.0	0.0	0.0	0.0
	2	5	7	評 価		c				
	3	(ア)まちづくりに意見・要望 を反映させる場や機会に対 する住民満足度	目標値	%	/	/	/	/	50	50
			実績値	%	—	—	—	—		0
		現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	0.0
	17.5	50	70	評 価						
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1										
活-2										
活-3										
成-1	2案件実施、意見3件									
成-2	商工会青年部、キックバイク									
成-3										

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 町民からの選出による「まちづくり町民みらい会議(仮称)」を開催する			R3(2021)年度実績額	214千円
細事業名Ⅰ	まちづくり町民みらい会議開催事業	実	5-1-①-1	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町民参加のまちづくりを推進することを目的に新たに「まちづくり町民みらい会議」を設置した。令和3年度は「みんなが楽しめる公園づくり」をテーマとし、18人が参加して2回の会議を行い、意見やアイデアを聞き取った。				
進捗状況と課題	令和4年度は「アウトドアによるまちづくり」をテーマとし、19人が参加している。今後は町民が意見やアイデアを出したくなるようなテーマの設定が重要となってくる。【企画防災係】				

主な事業・取組	2. まちづくりへの町民参加に関する基本ルールを作成する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	他の自治体で制定されているような「まちづくり参加条例」は現時点で検討段階にない。条例を有名無実化しないためにも、まず町民のまちづくり参加意識の向上が必要である。【企画防災係】				

主な事業・取組	3. まちづくりアイデアコンテストの実施			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	具体的な実施への検討にも至っていない状況である。【企画防災係】				

＜継続的事业＞					
主な事業・取組	1. 町内会連合会活動の活発化により、まちづくりへの参加意識を向上させる			R3(2021)年度実績額	1,570千円
細事業名Ⅰ	町内会連合会育成事業	実	5-1-①-2	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町内会連合会事業として、R336花壇づくり、創立40周年記念式典の開催、創立40周年記念誌の発行を行った。ふるさとクリーン作戦、町民PG大会、移動町内会長会議は、新型コロナの影響により中止した。【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	新型コロナの影響を大きく受けており、各種主催事業が中止または規模縮小となっている。活動の停滞がまちづくりへの意識低下につながる恐れがあるため、事業の実施方法を検討し、以前と同程度の水準に回復させたい。【ふれあいの係】				

主な事業・取組	2. 集会所の利用環境を向上させ、まちづくり活動等の活発化を図る			R3(2021)年度実績額	2,983千円
細事業名Ⅰ	集会所管理業務	実	5-1-①-3	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町内集会所及び寿の家の管理を各管理委員会・町内会に委託し、適正な管理に努めた。また、破損箇所等の修繕を行い、利用者の利用環境維持に努めた。【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	新型コロナの影響により、各種集会や行事が自粛・中止されたため、利用件数及び利用者数は減少している(R3 405件4,531人、H30 926件13,612人)。担当係としては、各施設に消毒液を設置するなど利用者が感染防止策を取れる環境を整え、希望者は利用可能な状態を維持する。また老朽化が進んでいる施設が複数あるため、計画的な改修工事が必要となる見込み。【ふれあいの係】				

主な事業・取組	3. ボランティア活動の普及・啓発を図る			R3(2021)年度実績額	430千円
細事業名Ⅰ	福祉ボランティアポイント事業	実	2-1-②-12	担当課	保健福祉課福祉係
細事業名Ⅱ	ボランティア団体活動助成事業	実	2-1-②-13	担当課	保健福祉課福祉係
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	介護予防、福祉ボランティア養成研修修了者に対し、ボランティアに応じたポイントの発行と商品券との交換事業を実施。また、広尾町社会福祉協議会に委託し、ボランティアセンターに対する活動費の補助や、ボランティア団体に対する助成を実施。				
進捗状況と課題	事業内容は近年変わらず実施している。近年ボランティア活動の担い手不足が課題である。				

主な事業・取組	4. 各種審議会・委員会委員の公募制を促進する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	第5次行政改革大綱(後期)において「審議会等委員公募制実施指針」の作成を検討することとしており、委員の成り手不足や女性委員の積極的な登用などの課題に対応したルール作りについて、「町民参加に関する基本ルールづくり」と併せて取り組む必要がある。【企画防災係】				

主な事業・取組	5. まちづくり意見公募手続制度を推進する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	まちづくり意見公募手続制度実施事業	実	—	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	本制度は平成22年1月から開始されている。令和3年度は2つの案件で実施し、町民1人から3件の意見提出があった。				
進捗状況と課題	令和3年度までの総実施件数39件のうち、29件で意見提出が0件という結果となっている。公共施設に資料設置及び広報・ホームページで周知しているが、今後実施方法の再検討も必要。【企画防災係】				

主な事業・取組	6. まちづくり活動支援事業交付金の利用促進を図る			R3(2021)年度実績額	450千円
細事業名Ⅰ	まちづくり活動支援事業交付金事業	実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	「協働のまちづくり」を推進するため、まちづくり活動を行う2団体(新規1件、継続1件)に交付金を交付し、活動の支援を行った。				
進捗状況と課題	ここ数年は年2団体の申請となっており、新規の団体が少ない傾向となっている。新規3年経過後、継続となれば5分の1の自己負担が発生するため、そこで活動を止めてしまう団体が多く、団体活動の自走を支援する役割は果たせていない状況。【企画防災係】				

3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）			記載者	
企福	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりへの町民参加の機会が拡大しており、各種取組が充実することにより、町民参加のルールづくりに移行することも可能になると見込んでいる。（企画課長） ・ボランティアの登録人数は伸び悩んでいるが、福祉ボランティアポイント事業は実績として微増だが伸びているので今後も継続して実施していく。（保健福祉課長） 	
	B 想定どおりに進んでいる			
	C 少し遅れている			
	D 大幅に遅れている			

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）			記載者	
企福	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・重要施策・プロジェクトに対する町民参加による意見反映の流れができつつあり、町民の参加意識が高まることにより、形式的ではなく、実質的な町民参加の形に徐々に近づきつつある。（企画課長） ・施策は概ね有効であるが、ボランティアのなり手不足の対策を検討する必要がある。（保健福祉課長） 	
	B 概ね有効であった			
	C あまり有効でなかった			
	D 有効でなかった			

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

まちづくりの推進	町民参加の1・1	5	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
		一次評価（担当課の評価）						
		C						
		二次評価（主管者会議の評価）						
		C						
		外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）						
		C						

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	5	次世代に引き継ぐことができるまちづくり
政 策	1	住民が活躍するまちづくり
施 策	②	まちづくり人材の育成

1. 施策における成果目標の達成状況

指 標			年度 区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	「まちを学ぶ講座」の開催回数【単年】	目標値	回	/	/	/	/	3	3
			実績値	回	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	—	3	5	評 価		d				
	2	集中講座の開催回数【単年】	目標値	回	/	/	/	/	2	2
			実績値	回	0					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
—	2	2	評 価		d					
成果 指標	1	まちづくり活動支援事業交付金を活用した住民主体によるまちづくり活動の件数(再掲)【単年】	目標値	件	/	/	/	/	5	5
			実績値	件	2					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	5	7	評 価		d				
	2	人材育成事業から派生したまちづくり団体の数【累計】	目標値	団体	/	/	/	/	2	2
			実績値	団体	1					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1	2	3	評 価		c					
特記事項	R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)		R6 (2024)		R7 (2025)	
活-1	趣味・教養学習講座「マイプラン」事業、出前講座事業 ※詳細は短期事業 参照									
活-2										
成-1	商工会青年部、キックバイク									
成-2	ピロロツーリズム推進協議会									

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	<ul style="list-style-type: none"> a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
--------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 「まちを学ぶ」講座を開設する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※実施なし 【参考】 ①趣味・教養学習講座「マイプラン」事業：町民の学習講座を通して生きがいと教養の向上を図るため実施 R3:全6回 延べ31名参加（講座内容：写真講座、手作りしめ飾り講座） ②出前講座事業：町民の求めに応じて、町職員等が行政情報の提供を行い「まちづくり」等の理解を深めるため実施 R3:全295回 延べ2,872名参加（講座内容：町長とふれあいトーク、自然災害、火災予防等）				
進捗状況と課題	人材バンクを中心に、まちで活躍する方々と連携して、町民が興味・関心を持てる講座の展開方法を検討することとする。【社会教育係】				
主な事業・取組	2. テーマを設定した集中講座を開設する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)実施なし 【参考】出前講座事業：町民の求めに応じて、町職員等が行政情報の提供を行い「まちづくり」等の理解を深めるため実施 ※R3:全295回 延べ2,872名参加（講座内容：町長とふれあいトーク、自然災害、火災予防等） (Ⅱ)実施なし				
進捗状況と課題	(Ⅰ)上記の参考にある講座の内容は誰でも気軽に受講できることが望ましいため、各種行政活動の導入部分をテーマにしたものが多くなっている。将来のまちづくりへの危機感醸成を目的とした専門性の高い講座については、まちづくり部局をはじめ、町全体でその内容を検討する必要がある。【社会教育係】 (Ⅱ)過去に2度実施した「ひろお未来塾」のようなテーマを決めた人材育成研修は参加者が集まらないなどの課題もあることから、まずは町民のまちづくり活動への意識を高めた上で開催するべきと考える。【企画防災係】				
主な事業・取組	3. 地元の産業や文化に触れる体験学習の充実を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	広尾町生き生きプロジェクト交付金	実	5-2-②-17	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)各学校が実施する地域学習の題材等について支援を行う旨説明を行い、活用を呼びかけたが依頼がなかった。 (Ⅱ)未実施				
進捗状況と課題	(Ⅰ)今後も継続して産業団体と連携を図り、各学校等へ情報提供等を実施する。【企画防災係】 (Ⅱ)令和4年度は少年学習講座で地元の産業を体験する講座を予定している。【社会教育係】				
主な事業・取組	4. 「広尾町検定」を導入する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	令和3年度は広尾の歴史に関する資料収集を行った。しかし、検定問題の作成(分野・レベル・受験対象者等)の構想が定まらず、今後は、授業で試験的に活用できないか等、学校側との連携も進めていきたい。【社会教育係】				

主な事業・取組	5. 防災リーダーを育成し、共助の力を高める			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	防災リーダー育成事業	実	4-1-①-2	担当課	企画課
細事業名Ⅱ	防災訓練実施事業	実		担当課	企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	新型コロナ感染拡大の影響により、十勝管内での地域防災マスター育成講習会は実施されなかった。令和3年度から新たに広尾高校と連携した避難所設置・運営訓練を実施し、高校生の防災意識を向上させることができた。				
進捗状況と課題	今後も町内会を通じて講習会への参加を募り、「地域防災マスター」の育成に努める。また、小中学校、高校における防災教育を充実させ、将来、防災リーダーとなる人材の育成に努める。【企画防災係】				

主な事業・取組	6. 町民の無作為抽出による「まちづくり町民みらい会議(仮称)」を開催する			R3(2021)年度実績額	214千円
細事業名Ⅰ	まちづくり町民みらい会議開催事業	実	5-1-①-1	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	町民参加のまちづくりを推進することを目的に新たに「まちづくり町民みらい会議」を設置した。令和3年度は「みんなが楽しめる公園づくり」をテーマとし、18人が参加して2回の会議を行い、意見やアイデアを聞き取った。				
進捗状況と課題	令和4年度は「アウトドアによるまちづくり」をテーマとし、19人が参加している。今後は町民が意見やアイデアを出したくなるようなテーマの設定が重要となってくる。【企画防災係】				

<継続的事业>					
主な事業・取組	1. まちづくり活動を行っている住民や団体に研修機会を提供する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※実施なし				
進捗状況と課題	人材育成研修を実施しても参加者が集まらないなどの課題がある。まずは、まちづくり町民みらい会議などの活動を通じて、町民のまちづくり活動への意識を高めることが必要である。【企画防災係】				

3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）				記載者	
企社	A	想定以上に進んでいる	評価理由 ・防災リーダーの育成や、まちづくり町民みらい会議の開催は、想定どおりに行うことができたが、その他の取組は現時点で未着手である。（企画課長） ・コロナ禍ではあったが対策を講じながら各団体が希望する講座を開講することができた。毎年利用する団体もあり、町民の学びが習慣づいてきていると思われる。（社会教育課長）		
	B	想定どおりに進んでいる			
	C	少し遅れている			
	D	大幅に遅れている			

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）				記載者	
企社	A	有効であった	評価理由 ・まちづくり町民みらい会議は、人材育成の面でも大変有効であったが、その他の取組は未着手のものが多く、効果が見られない。（企画課長） ・人材バンクや出前講座で用意しているメニューの内、希望のないものもあるため、周知と内容更新を引き続き行うこととする。（社会教育課長）		
	B	概ね有効であった			
	C	あまり有効でなかった			
	D	有効でなかった			

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

		R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
人材の育成	5	一次評価（担当課の評価）				
	1	D				
	2	二次評価（主管者会議の評価）				
		D				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
	D					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

		年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
付帯意見		R3(2021)		
		R4(2022)		
		R5(2023)		
		R6(2024)		
		R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	5	次世代に引き継ぐことができるまちづくり
政策	1	住民が活躍するまちづくり
施策	③	広報・広聴、情報公開の充実

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況	
活動 指標	1	町民通信員など町民による 広報紙への情報発信回数 【単年】	目標値	回	/	/	/	/	12	12	
			実績値	回	2					0	
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	0	12	36	評価		b					
	2	町民通信員など町民による SNSへの情報発信回数 【単年】	目標値	回	/	/	/	/	/	24	24
			実績値	回	48					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
0	24	48	評価		a						
成果 指標	1	(ア)行政に対する住民の意 見や要望を反映させる場や 機会に対する満足度	目標値	件	/	/	/	/	30	30	
			実績値	件	-	-	-	-	0		
	現状(H30)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	-	-	-	0.0	0.0	
	17.5	30	50	評価		/					
特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)						
活-1	町民通信員：表紙2回										
活-2	町民通信員：15回 広尾高校生：33回										
成-1											

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	a 目標達成に向け順調に進んでいる。 b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。 c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。 d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。 e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 町民通信員によるSNSを活用した情報発信を強化する			R3(2021)年度実績額	44千円
細事業名Ⅰ	町民通信員育成活用事業	実	5-1-③-5	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度 実施内容	町民通信員を公募し、応募のあった3名を委嘱した。また広尾高校生にも通信員としての活動に協力を依頼した。研修会を2回(3コマ)開催し、情報発信スキル向上を図り、Instagramを中心に投稿を行った。投稿回数～町民通信員：15回、広尾高校生33回【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	町民通信員、広尾高校生によるSNSでの情報発信を継続する。また情報発信スキル向上を目的とした研修会も随時開催する。令和4年度に入ってから広尾高校生の投稿頻度が低下していることが課題として挙げられる。【ふれあいの係】				

＜継続的事業＞					
主な事業・取組	1. 町民参加型の広報紙へと転換する			R3(2021)年度実績額	3,181千円
細事業名Ⅰ	広報ひろお印刷事業	実	5-1-③-7	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	広報紙にアンケート折込、ウェブ上でのアンケートフォームに繋がるQRコードを掲載するようにし、町民ニーズの把握に努めた。【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	町民が求める情報と行政が発信したい情報にギャップがあることが課題となっている。今後は上記アンケートフォームによる回答等を参考にするとともに、研修会開催を通じて町民通信員に記事作成スキルを身に付けてもらい、行政目線の記事だけでなく、より町民に近い視点からの情報発信を推進する。また、令和2年度から始めた「町民かわら版」のコーナーを当面継続する。【ふれあいの係】				
主な事業・取組	2. 防災行政無線を活用し、町民への情報発信を行う			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	平日は12時半と19時半の2回定時放送を行った。また災害関係の情報や断水、通行止情報など公益性及び緊急性の高い情報は、随時放送を行った。放送文は、原課から提出されたものを必要に応じて聞き取りやすくなるように修正して放送した。【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	現在の放送方法で引き続き実施する。【ふれあいの係】				
主な事業・取組	3. SNSと連動させるなど町公式ウェブサイトの情報発信力を強化する			R3(2021)年度実績額	938千円
細事業名Ⅰ	公式ウェブサイト保守管理事業	実	5-1-③-8	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	令和元年度に行った全面改修により、更新情報等はtwitterと連携できる体制となっている。新型コロナ関連情報など更新頻度が高いページは更新日を記載し、情報の受け手側の利便性向上を図った。【ふれあいの係】				
進捗状況と課題	全面改修のタイミングで各課でページを管理する体制を取ったことにより、情報更新の頻度が向上したと思われる。一方で古い情報が掲載されたままになっているページがあるなどの課題がある。また、高齢者や障害のある方に配慮した形でのページ作成を進めることにより、一層利用しやすいウェブサイトになるよう配慮する必要がある。【ふれあいの係】				
主な事業・取組	4. 町民がより意見を出しやすくするため、広聴(町政懇談会、地域分担制、ご意見箱など)の方法について、随時見直し・改善を図る			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により単位町内会の総会は書面開催が多数を占めたことから、職員の派遣は4件に留まった。また、通年での単位町内会からの要望は17件だった。ご意見箱には4件の意見・要望が寄せられた。 ・町政懇談会を6団体と開催し、74人が参加した。また、開催結果を広報紙に掲載し、町民に周知を図った。 				
進捗状況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・総会時期に各町内会に地域分担制についての案内を送付し、希望する町内会に担当職員を派遣することで、引き続き役場と単位町内会の関係を維持する。ご意見箱については設置を継続し、認知度向上のため広報等により制度の周知を図る。【ふれあいの係】 ・令和2年度から開催方法を団体との懇談形式としている。懇談相手団体が固定していることもあり、実施団体を増やすための取組が必要である。【企画防災係】 				

3. 施策の評価（担当課における評価）

I：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）		記載者	企画課長 及川
	A 想定以上に進んでいる	評価理由	町民通信員制度など、広報への町民参加に向けた取組を着実に進め、成果が見られる。
○	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

II：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）		記載者	企画課長 及川
	A 有効であった	評価理由	様々な施策を通じて町民のまちづくりに対する参加意識の高まりが感じられる。今後は、これらの取組が形骸化しないよう、常に課題を捉えながら改善を図る必要がある。
○	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

情報公開の充実 5・1・3	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	B				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	B				
	外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）				
B					

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	5	次世代に引き継ぐことができるまちづくり
政策	2	地方創生の推進
施策	①	効果的・効率的な行財政運営

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	公共施設(建物)の管理面積	目標値	㎡					117,115	117,115
			実績値	㎡	123,334					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—
	123,321	117,115	110,989	評価		c				
	2	地方債(借金)残高の金額	目標値	億円					122.3	122.3
			実績値	億円	133					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	—	
157.6	122.3	77.7	評価		b					
成果 指標	1	公共施設(建物)の管理費【単年】	目標値	百万円					585	585
			実績値	百万円	452					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—	
	616	585	554	評価		a				
	2	毎年の償還(返済)額【単年】	目標値	百万円					1,571	1,571
			実績値	百万円	1,597					0
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	—	—	—	—		
1,635.8	1,571	1,138	評価		b					
特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)					
活-1										
活-2										
成-1	改修工事の減少									
成-2										

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分

- a 目標達成に向け順調に進んでいる。
- b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。
- c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。
- d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。
- e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. 行政改革大綱に基づき、行財政改革を実行する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	第5次行政改革の進行管理	実		担当課	総務課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度 実施内容	サンタの家の指定管理者導入、東豊似町営牧場の民営化(JA)を新たに実施した。他の項目についても、継続して実施、または実施に向けた検討を行っている。				
進捗状況と課題	基金残高は計画より改善されているが、歳出の削減は計画ほど進んでいない。(特に人件費の削減。)(総務係)				

主な事業・取組	2. まちの財政を学ぶ勉強会を開催する		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課	総務課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施			
進捗状況と課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多人数が集まること自体が敬遠される状況であり、実施が難しい。【財政係】			

<継続的事业>				
主な事業・取組	1. 行政評価を本格導入することにより、事業を適正に推進するとともに必要な見直しを行う		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	平成30年度から、まちづくり実施計画掲載事業を対象にした事務事業評価を実施しており、令和2年度に実施した40事業の評価を実施した。評価結果は町広報、ホームページ等で町民に周知を図った。			
進捗状況と課題	令和3年度からの新たなまちづくり計画のスタートに合わせて、新たな評価方法の導入を検討する。【企画防災係】			

主な事業・取組	2. 財務書類を活用して、財政分析と公共施設の適正管理を行う		R3(2021)年度実績額	1,870千円
細事業名Ⅰ	財務書類の作成、公表	実	担当課	総務課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	令和元年度財務書類からの分析を行った。			
進捗状況と課題	財務書類の作成に遅れが出ている。活用した施設の管理までは進んでいない。【財政係】			

主な事業・取組	3. 事業の適正な推進により、地方債(借金)残高を縮減する		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実	担当課	総務課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	実施事業に優先順位をつけ、地方債発行額を抑制した。			
進捗状況と課題	残高は順調に減少しているが、将来まち計に載っていない施設の長寿命化等の大規模な設備投資が見込まれている。【財政係】			

3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）			記載者
企 総	A 想定以上に進んでいる	評価理由	・地方債新規発行抑制により地方債残高は順調に減少しているが、施設の長寿命化事業はまち計に搭載していないため、今後は計画以上の地方債の発行が見込まれる。また、公共施設の管理面積については、財源不足により休止施設の解体が進んでいない状況である。（総務課長） ・第6次まちづくり計画のスタートに合わせて、令和4年度からこれまでの事務事業評価から施策評価へ変更して実施する。（企画課長補佐）
	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		
Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）			記載者
総 企	A 有効であった	評価理由	・第5次行革の推進により、一定程度の財政状況の改善が見られた。しかし、財政の健全化は職員のみならず、町民の意識も必要のため、周知活動は行っていかねばならない。（総務課長） ・事務事業評価は事業の見直しになかなかつながらない状況であった。施策評価とすることで、PDCAサイクルにより施策の推進状況を把握し、改善等へつなげていく。（企画課長補佐）
	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

効果的・効率的な行政運営	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
	一次評価（担当課の評価）					
	C					
	二次評価（主管者会議の評価）					
	C					
外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）						
C						

評価の区分

- A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。
- B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。
- C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。
- D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。
- E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		

第6次広尾町まちづくり推進総合計画 前期（R3～R7） 施策評価シート

作成年月 R 4年 11月

基本目標	5	次世代に引き継ぐことができるまちづくり
政策	2	地方創生の推進
施策	②	移住・定住・交流・関係人口の創出

1. 施策における成果目標の達成状況

指標			年度区分	単位	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前期 達成状況
活動 指標	1	移住体験住宅利用者数【単年】	目標値	人					20	20
			実績値	人	8					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6	20	30	評価		c				
	2	移住体験延べ滞在日数【単年】	目標値	日					350	350
			実績値	日	126					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	36.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	103	350	400	評価		c				
	3	労働を伴う移住体験人数【累計】	目標値	人					12	12
			実績値	人	10					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	4	12	20	評価		b				
	4-1	農山漁村ホームステイ事業への参加者数(受入家庭)【単年】	目標値	延べ戸数					45	45
			実績値	延べ戸数	0					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
79	45	45	評価		c					
4-2	農山漁村ホームステイ事業への参加者数(子ども)【単年】	目標値	延べ人数					180	180	
		実績値	延べ人数	0					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
311	180	180	評価		c					
5	給食用食材を提供した東京都の小中学校数【単年】	目標値	校					10	10	
		実績値	校	7					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
2	10	10	評価		c					
6	結婚相談所入会者数	目標値	人					30	30	
		実績値	人	4					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
10	30	30	評価		d					
7	まちづくり事業の開催回数【累計】	目標値	回					5	5	
		実績値	回	0					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
0	5	10	評価		c					
成果 指標	1	体験事業を経た移住者数【累計】	目標値	人					10	10
			実績値	人	1					0
	現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	10	20	評価		c				
	2	年間婚姻数(広尾町に婚姻届を提出した組数)【単年】	目標値	組					24	24
実績値			組	14					0	
現状(R1)	中間(R7)	最終(R12)	達成率	%	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
20	24	24	評価		d					

特記事項	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
活-1	市街3組6人、音調津2組2人				
活-2	市街地70日、音調津56日				
活-3	体験住宅1人、ワーホリ5人				
活-4-1	コロナ拡大により中止				
活-4-2	コロナ拡大により中止				
活-5	提供3校、購入4校				
活-6	おびしんキュービット				
活-7					
成-1					
成-2					

※実績の内訳、根拠等について記載してください

評価の区分	
	a 目標達成に向け順調に進んでいる。
	b 概ね順調に進んでおり、目標年次までに達成できる見込みである。
	c 結果が表れていないが、目標達成に向け取り組んでいる。
	d 進捗が遅れており、目標年次までに達成できない可能性がある。
	e 取組内容や目標の見直しが必要な状況である。

2. 目標達成のための具体的な方法の達成状況等

＜短期的事業＞					
主な事業・取組	1. シーズンステイ志向の人に対する受入態勢を構築する			R3(2021)年度実績額	2,015千円
細事業名Ⅰ	移住体験事業	実	5-2-②-12	担当課	企画課
細事業名Ⅱ	広尾町生き生きプロジェクト事業	実	5-2-②-17	担当課	企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)移住体験住宅は、新型コロナ感染拡大により利用を停止した期間があったため、受入実績は少なかったが、うち1名が移住体験を経て町内への移住、就職へとつながった。 (Ⅱ)新たに「ふるさとワーキングホリデー」に取り組み、道内外の社会人、大学生ら5人が町内の酪農家などで2週間程度働きながら地域住民と交流を行った。				
進捗状況と課題	移住体験住宅の利用者はリタイア組が多く、今後は現役世代の移住者増加に向けて取り組んでいく必要がある。また、「ふるさとワーキングホリデー」は参加者から高評価を得ており、広尾町のファンづくりにつながった。今後の事業継続に向け、受入事業所の掘り起こしが必要である。【企画防災係】				

主な事業・取組	2. 結婚支援の取組を行う			R3(2021)年度実績額	120千円
細事業名Ⅰ	出会いの場創出事業	実	5-2-②-13	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	実施事業を検討するにあたっての基礎情報を得るため、町民の意識調査を実施した。(回答258人、回答率22.9%)				
進捗状況と課題	意識調査の結果も踏まえて、令和4年度にアウトドアをテーマとした町民交流型のイベントを企画・実施する。また、令和4年度から結婚新生活を支援する補助金を新設する。【企画防災係】				

主な事業・取組	3. 「まちづくり×婚活」事業を実施する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	「まちづくり」×「婚活」事業	実	5-2-②-14	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※実施なし				
進捗状況と課題	令和3年度に実施した町民意識調査の結果も踏まえて、令和4年度にアウトドアをテーマとした町民交流型のイベントを企画・実施する。【企画防災係】				

主な事業・取組	4. 文化・スポーツ活動の合宿を誘致する			R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ		実		担当課	社会教育課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	※未実施				
進捗状況と課題	老化などにより活用できる施設が不足している課題はあるが、「冷涼な気候や海があるまち」をPRポイントに合宿等の誘致に向けて取り組む【社会教育係】				

<継続的事业>					
主な事業・取組	1. 移住体験住宅を活用した移住体験希望者の受け入れを行う			R3(2021)年度実績額	255千円
細事業名Ⅰ	移住体験事業	実	5-2-②-12	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	移住体験住宅は、新型コロナ感染拡大により利用を停止した期間があったため、受入実績は少なかったが、うち1名が移住体験を経て町内への移住、就職へとつながった。【企画防災係】				
進捗状況と課題	移住体験住宅の利用者はリタイア組が多く、今後は現役世代の移住者増加に向けて取り組んでいく必要がある。【企画防災係】				

主な事業・取組	2. 子ども農山漁村ホームステイ事業を実施する			R3(2021)年度実績額	370千円
細事業名Ⅰ	子ども農山漁村ホームステイ事業	実	5-2-②-15	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実		担当課	
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	東京都荒川区立尾久西小学校の5年生70人を受け入れる予定だったが、新型コロナ感染拡大のため中止とした。また、関連事業として荒川区内の小学校3校へ広尾町産食材を提供し、荒川区の小学校2校、中学校2校から昆布の注文があった。				
進捗状況と課題	新型コロナの影響により、子どもの受入は3年連続中止となった。新型コロナ収束後の事業再開に向け、双方が安心して参加、受入できる体制づくりについて荒川区と協議していく必要がある。【企画防災係】、				

主な事業・取組	3. 姉妹市町村やふるさと会との交流事業を推進する			R3(2021)年度実績額	245千円
細事業名Ⅰ	姉妹市町交流事業	実	5-2-②-16	担当課	企画課
細事業名Ⅱ	各広尾会交付金事業	実		担当課	企画課
細事業名Ⅲ		実		担当課	
R3(2021)年度実施内容	(Ⅰ)長崎県西海市や十勝管内芽室町との交流を実施した。新型コロナ感染拡大の影響でイベントでの物販交流は実施できなかったが、芽室町との35周年記念事業での給食交流や職員交流など新たな取り組みも実施した。 (Ⅱ)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会(懇親会)は全て中止となった。				
進捗状況と課題	(Ⅰ)新型コロナ感染拡大状況により、人の往来やイベントの実施が制限される状況が続けば、従来の交流事業の実施は難しくなるため、新たな交流事業について検討する必要がある。【企画防災係】 (Ⅱ)帯広・東京の各広尾会は会員の高齢化が進んでおり、事業縮小の一因となっていることから新規会員の獲得が課題となっている。【ふれあいの係】				

主な事業・取組	4. 十勝地域と東京都台東区・墨田区との連携交流事業を実施する		R3(2021)年度実績額	900千円
細事業名Ⅰ	北海道十勝地域と東京たいとう・すみだ連系交流事業	実	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	十勝地域と東京都台東区・墨田区がそれぞれの地域が持つ特色を生かした人的及び経済交流を通じて、関係人口の拡大や地域活性化を図るため、食文化の創出やスポーツ・アウトドアにかかる交流事業を実施した。			
進捗状況と課題	新型コロナウイルスにより事業内容が当初から変更され、オンラインでの交流が主となっている。十勝地域内でも取組に温度差があり、地域全体で交流することについて課題がある。【企画防災係】			

主な事業・取組	5. 空き家バンク制度の充実を図り、町外からの移住定住を促進する		R3(2021)年度実績額	0千円
細事業名Ⅰ	空き家バンク事業	実	担当課	企画課
細事業名Ⅱ		実	担当課	
細事業名Ⅲ		実	担当課	
R3(2021)年度実施内容	平成28年度から制度を開始しているが、令和3年度まで掲載物件は1件もない状況。固定資産税納付書発送の際に制度の紹介チラシを同封し、ピーアールを図っている。			
進捗状況と課題	チラシ発送後は問い合わせも多くあるが、実際に登録まで結びつかない状況にある。登録のための書類作成が煩雑との声も聞くが、必要な情報のため簡略化できない。【企画防災係】			

3. 施策の評価（担当課における評価）

Ⅰ：施策の達成度（まちの現状と課題を解決するため、目指す方向に施策が進んでいるか）			記載者
企 社	A 想定以上に進んでいる	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響を受けた事業が多く、思うように進めることができなかったが、新たに取り組んだ「ふるさとワーキングホリデー」事業を通じて、シーズンステイの受入体制の構築に繋がった。（企画課長） ・活動拠点を誘致することは困難であるが、町内団体の活動が活発に行われことで町外団体との連携が生まれ、交流・関係人口の増加につながっていると思われる。（社会教育課長）
	B 想定どおりに進んでいる		
	C 少し遅れている		
	D 大幅に遅れている		

Ⅱ：施策の有効性（施策を推進するにあたって、事業の構成や規模、成果は有効であったか）			記載者
企 社	A 有効であった	評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により制約された中での取組ではあったが、実施した事業については、一定の成果を得ることができた。（企画課長） ・事業の構想や規模について、町内の既存施設のスケールで実現可能なもので再検討し、実施する必要があると思われる。（社会教育課長）
	B 概ね有効であった		
	C あまり有効でなかった		
	D 有効でなかった		

※施策の達成度、有効性の評価理由は、施策全体の評価であることから課長職若しくは課長補佐職が記載すること。

4. 施策の総合評価

移 関 住 人 口 の 創 交 出 流 ・	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
	一次評価（担当課の評価）				
	C				
	二次評価（主管者会議の評価）				
	C				
外部評価（まちづくり推進計画委員会による評価）					
C					

評価の区分	<p>A KPIの達成状況、施策の達成度、有効性が認められ、大いに成果が得られた。</p> <p>B KPIが一部達成できなかったが、施策の達成度、有効性も高く、概ね成果が得られた。</p> <p>C KPIの達成状況には表れていないが、施策の達成に向けて事業を進めることができている。</p> <p>D KPI達成状況は芳しくなく、達成度が遅れている、もしくは有効性が低い。</p> <p>E KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは事業の達成度、有効性が見られない。</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

付帯意見	年度	主管者会議の意見	まちづくり推進計画委員会の意見
	R3(2021)		
	R4(2022)		
	R5(2023)		
	R6(2024)		
	R7(2025)		